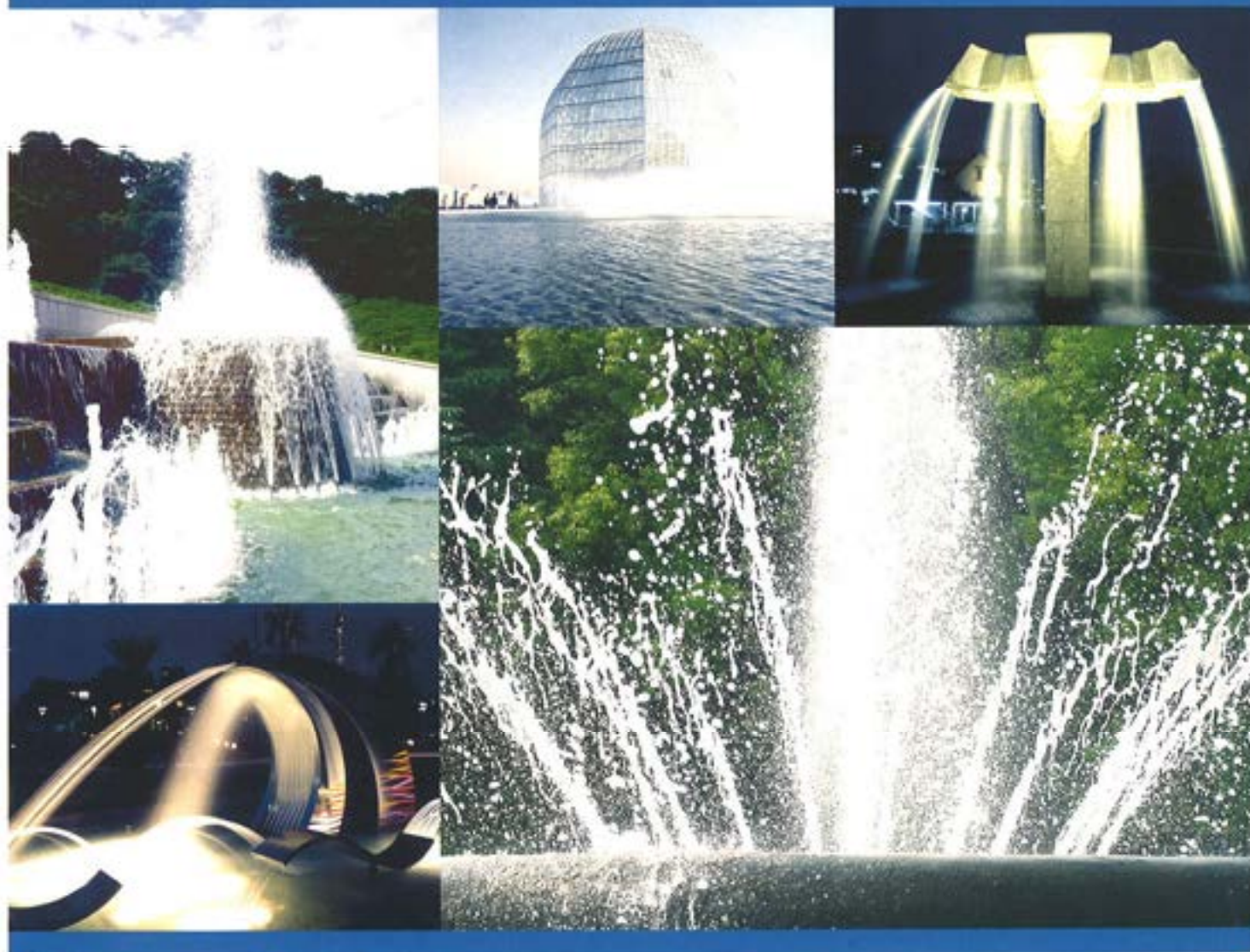


30th Anniversary
30周年記念号

No. 25
JOURNAL OF
AQUA LANDSCAPE

AQUA LANN



 日本水景協会
JAPAN AQUATIC LANDSCAPE ASSOCIATION

創立30周年記念
AQUA LANN No.25 目次

- 創立30周年記念パーティー ————— P 1
- 会長挨拶 ————— P 2
- 祝辞 ————— P 3
 涌井 史郎(雅之)様 大塚 守康様 佐藤 四郎様
- OBの思い出 ————— P 6
 大根川 孝様 流郷 幹男様 初田 誠様 向山 正保様
- 協会案内 ————— P 9
- 第1回水景士の誕生と今後の展望 ——— P10
- 合格者の言葉 ————— P11
- 協会案内日本水景協会30年の歩み ——— P12
- 会員名簿 ————— P13



創立30周年記念
パーティー
ご来賓の方々



パーティー風景



総会



日本水景協会創立30周年挨拶



会長
高橋 正博

日本水景協会の創立30周年記念の協会誌「アクアラン」を発行するにあたり一言ご挨拶申し上げます。

当協会は創立以来、高度経済成長期を経て、オイルショックや円高、バブルの崩壊など幾多の試練を経験しておりますが、諸先輩方のご努力と関係各位のご指導により、ここに創立30周年を迎えることが出来ました、心より感謝申し上げます。

当協会は昭和53年に大根川元会長を中心に設立の発起人会が開催され、協会活動がスタート致しました。

主な事業活動として昭和57年、つくば科学万博に水景施設のプレゼンテーションを行い、昭和61年より協会誌「アクアラン」を発行。

「アクアラン」は回を重ね現在25号になります。

平成5年には念願の「水景技術標準（案）解説」を発行。これは建設業界における「噴水施設の設計指針」という意味での評価は高く、現在まで改訂3版を経て発行部数9,000部となっております。

平成7年、「水景施設積算基準（案）解説」を発行。

平成14年から日比谷ガーデニングショーに協賛。

その他、水景に関する講演会を適宜開催し、又有志による海外水景事情視察調査も4回を数え、協会活動の中で個人として献身的にご努力されたに先達の皆様方に心より感謝申し上げます。

現在協会各位の企業は、国内の恒常的公共事業縮小と、米国のサブプライムローンに端を発した世界恐慌にさらされ、不況の嵐が吹き荒れる建設業の中でも

有数の不況事業との位置付けであろうかと思われます。

会員数も15社ほどに減少し、協会運営も縮小傾向にあります。

しかし、このような逆風の時こそ、会員各位の叡智を集め、事業の推進を図り、身の丈に合った協会活動の継承を真剣に考える時であろうと考えます。

そのような中、若手会員の皆様より30周年の記念事業として「水景士」の資格制度の創設が提案されました。これは「水景」のデザイン・計画・設計・施工・維持管理に関する知識と技能・技術を備えたプロフェッショナルを育成・継承を図ることを目的とする。」とし、「会員と水景施設に携わる関係者の総合的レベルアップと、水景施設の特長性の社会的認知拡大を併せてテーマとした」ものであります。

昨年12月に初の講習会と試験が実施され、今年1月には合格者に「水景士」の合格証が交付されました。

ご多忙の中、本件にご尽力いただきました資格認定委員会の皆様方には心より感謝申し上げます。

当協会は小集団の活動ではありますが、関係各位のご努力により作成されました「水景技術標準（案）解説」と、この「水景士」をベースに、ヒートアイランド効果、防災機能、環境共生、そして快適空間としての水景施設の提供に協会員が邁進し、協会活動の継承と継承に勤めたいと思っております。

関係各位には今後とも変わらぬ指導ご鞭撻を賜りますよう切にお願い申し上げます。

噴水姿態の基本形（主な噴水形態の基本形をご紹介します）



◆ 直上形

直上に上げた噴水で、エアージェットノズル、シャープノズル、シリンダーノズルなどのノズルが適用される。高さは数十センチのものから百メートル以上の大噴水まである（写真はジェットノズルを5本並べたもの）。

日本水景協会 30周年に寄せて

桐蔭横浜大学・医用工学部・特任教授
中部大学・応用生物学部・教授
東京農業大学・地域環境学部・客員教授
涌井 史郎(雅之)



貴協会が30周年を迎えられたことは、慶賀に耐えません。

近代造園の技術領域が、社会の一隅に漸く顔を見せ始めた歴史と、この30年は期を一にしております。思い起こせば、小生が世界の水景デザインの革新の度合いを、35年ほど前に独の書籍「パッサー・シュプリングブルネン (Wasser Springbrunnen)」を開いたことにより知った衝撃は今でもはっきりと覚えています。これほどまでに制約無く水を遊ばせるデザインとそれを可能にしている技術に驚嘆したからです。

もとより我国も当然にして諸外国に勝るとも劣らずの水景デザインの歴史を持ち、それを実現する技術を伝統的に有してきたことは言うまでもありません。しかし飛鳥時代の「鳥大臣」に代表される、大陸的デザインを除いてその殆どは、自然の写し・見立ての素晴らしさでありました。自然を尊び、重力に従順に流下する趣を大切にし、自然を劇的に再現する技術でありました。反重力、つまり水を噴き上げ、飛ばし、流すという自在な表現が、我国の庭園に展開することは、飛鳥時代、そして遙か時代を空けた江戸時代の「兼六園」など一部の事例を除き殆ど見る事ができません。

ただそうした発想が皆無であったわけではありません。江戸の大道芸としての曲芸に「水芸」というのがあります。これは水を自在に遊ばせる実に見事な技であり、大いに江戸市民を驚かせ、喜ばせました。

そうした伝統を持ちつつも、やはり噴水は文明開化を表現する存在でありました。そうした噴水の、水を

自在に操る楽しむことを知って以来、我国の工業技術の水準の高さが相俟って、今では世界を凌ぐ水景技術が我国に定着したと申せましょう。

今我々は人類第三の革命「環境革命」、そしてそれに起因した創造性の原点「感性価値」を重視する時代に突入しつつあります。結果、「生態環境都市」つまり循環型で自然との共生を実現し、美しく快適で、健康的な設えを競う都市が、国際的に評価される「都市間競争」が起きています。取り分け、21世紀からの未来は、我々人類は、深刻な淡水の危機に向き合はねばなりません。そうした時代に、人々を癒し、「みどり」つまり水と緑が溢れる生態環境都市を実現する上で欠かせぬツール「水景」が益々注目されようとしています。

このような社会的背景の下、水景技術の深化が、環境革命に晒される我国の都市を先進的に彩り、生態環境都市の実現に寄与すると共に、生態系の原点であり、危機に晒されようとしている「水」を自在な姿で人々の目に留めるには必要不可欠な存在である事は申すまでもありません。

幸い我国には、貴協会「日本水景協会」という心強い存在があります。貴協会が、「水景」という分野から、環境と感性の時代の都市や地域の再生を先導する役割を大きく担う存在である事を確信し、貴協会ならびに会員各社の今後の益々のご発展を、まさに貴領域と一衣帯水の造園の分野に携わるものとして心からお祈りいたします。

◆噴霧形

水を流体としてではなく、霧や蒸気として表現したもの。
噴霧の粒子が10~20ミクロン程度で衣服や肌が濡る心配のないものもある。写真は粒子の粗いもの。

次の時代を見据えて夢を持つとう

社団法人
ランドスケープコンサルタンツ協会
会長
大塚 守康



日本水景協会におかれましては30周年を迎えられ、まことにおめでとうございます。30年という長きにわたり協会にご尽力を続けられてこられた会員の皆様に敬意を表し、今後、難しい時代を乗り越え、さらなるご発展を祈念いたします。

思い起こせばこの30年の間、幾多の時代の変遷がありました。高度経済成長の波に乗り、そのかげりから落ち込み、そして経済成長の副作用である都市環境問題の発生、さらには地球環境問題への拡大など、そのつど、日本水景協会の皆様には知恵を絞られ乗り越えてこられた30年であったと思います。

私が設計者として水景に携わった初期には、デコレーションケーキのような豪華な噴水を、公共の広場やロータリーに記念碑のように設置する仕事が多かったように思います。まさに経済成長の上り坂にある時代で、勢いよく噴き出す水のきらめきは、豊かさへの希望そのものでした。その後、会員皆様の技術革新によって、ノズルの工夫や光と音楽との同調などをもって、水景は博覧会やアミューズメント施設の花形となっていきました。

世の中が落ち着きを取り戻し、むしろ、将来への不安をも抱くこの頃、かつてのような豪華さは望むべき



もありませんが、舗装の間から生き物のように頭を持ち上げる水柱や壁を滴り落ちる水滴は、無機質になりがちな都市環境にこの上ない潤いと安らぎを与えています。都市も人間という生物の生息空間である限りは、水と緑という環境の根源は欠かせないのです。

そして今、環境問題は都市ばかりか地球規模に広がってしまいました。そこで我々は環境をどのように見据え、何を行動に移すべきか、これが今後の全てのキーワードになります。なかでも水は世界規模の問題になりつつあるのです。私たちランドスケープでは、水は大地を生かす血液であるとし、環境を左右する根源であると考えています。日本水景協会の皆様には、都市を多様な水景で潤わせたように、森や大地を豊かによみがえらせて欲しいのです。森をただよう霧や、大地から湧き出し大地に浸み込む水の循環です。もはや自然の力では環境変化に耐えられず、自然は人力の援助を必要としています。

ところで、現代は専門化された個々の技術だけでは対応できない、複雑な問題が多くなりつつあります。仕事の流れも、かつてのように上手から下手へとは素直に流れなくなっています。そこで不可欠となるのは各界の協働によるコラボレーションです。次の時代の事業を起こしていくためにも、公共にお任せして待つのではなく、我々が一団となって民の声を大にする必要があります。我がランドスケープコンサルタンツ協会も、コミュニケーションコアに留まらず、協働コアとして各界との連携を一層強めてまいり所存であります。日本水景協会におきましては、関連業界と一団となってこのつらい時期を乗り越え、次にくるべき世界を見据え、40周年、50周年を一緒にお祝いできますよう祈念いたします。

◆ マッシュルーム形



水面から突き出たノズルから、水をお椀を伏せた形で膜状にして噴出する。マッシュルームのような美しいフォルムが作り出される。風に弱く、屋内に適している。

協会30年の歩みを振り返る

日本水景協会第2代・4代会長
株式会社ウォーターデザイン
代表取締役会長 大根川 孝



水景施設の総合的計画、設計・施工・技術向上の改善を目的として、1978年に水景メーカー6社を発起人として発足した日本水景協会は、今春で、創立30周年を迎えることができました。その間、2代にわたり通算16年間、会長職の重責をまっとうすることができたのは、会員各社の協会運営にかける並々ならぬ努力、ならびに関係各位のご理解・ご支援の賜物と深く感謝しています。

水景業界に課せられた重大な責務を仰せつかった私はずが心がけたのは、1970年に開催された大阪万博を契機に水景施設の需要が年々高まっていることを踏まえ、造園界への定着を図ることでした。当初はそのことで東奔西走する日々を送ったように記憶していますが、結果的に公園や広場においてそれまで以上に水景施設が普及し、技術的にも芸術的にも高い評価が得られたこと、並びに造園界の重鎮であられた今は亡き佐藤昌先制を名誉会長としてお迎えできたことは存外の喜びでありました。

また、それまでの建設の設備業者と同一に思われ「噴水屋」「設備屋」と呼ばれていたわれわれのライフワーク・イメージを一新し、水景をアートという視点で捉えてもらおうと、日本水景施設協会から日本水景協会へと改称。協会会員一丸となったアピールが功を奏し、造園分野のみならず建築分野にも水景が広く導入されたことで、個々の「場」に順応する形でさまざまな手法の演出が試みられるようになったことも幸いでした。

四代目会長としての責務を仰せつかってからは、社会情勢や生活環境の変化が想像以上に激しくなり、そ

れに伴い水景の果たす役割も多岐に渡るようになりました。災害時に防火・消化用水や生活用水への転用を可能とする防火施設としての機能、マイナスイオンで知られる水空間のレナード効果、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和を担う都市のエコアップとしての機能などがこれに当たります。こういった多彩な需要に應えるため、会員各社が勉強会や研修会などで熱意ある意見交換を行い、協会として新たなテーマを策定。「潤いの水・感動の水景」—いつでも、どこでも、そしてみんなで—を合い言葉に「[アート][テクノロジー][エコロジー]」の融合を図り、人々が楽しく快適に過ごすことができる、「水に活かされた空間づくりをめざす」という基本理念を掲げることができたのも時宜にかなっていました。

創立30周年という節目を迎えた今日、協会にとっては時代の流れやニーズに瞬時に即応して柔軟に対応する姿勢が今まで以上に強く求められるようになりました。その意味で「業界バカ」になることなく異業種の方々との交流を積極的に図り、コラボレーションを推進させるなどして、いっそうのマーケット拡充に努めてもらうことを切に望む次第です。



◆ キャンドル形（樹氷形）

「樹氷」をイメージした噴水。
流量や圧力を増したものでは高さ十数メートルのものもある。

「日本水景協会」 設立30周年記念号祝辞

社団法人
日本造園建設業協会
会長
佐藤 四郎



この度、日本水景協会が設立30周年を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

日本水景協会が昭和53年4月、水景の健全な発展を図り、総合的企画並びに設計施工技術の向上改善に努め、豊かな社会環境の形成に貢献する目的で発足し、人と環境にやさしい水空間の創造と整備に努めておられますことに対しまして心より敬意を表します。

近年CO₂の増大等による地球温暖化の進展やヒートアイランド現象が誘発され日常生活に直接その影響が及んできています。

21世紀は「環境の時代」とされ、人々の身近な生活の場である都市において、良質な環境整備が期待されています。

その主役とならなければのが、快適な水空間や緑の創出です。

日本水景協会におかれましては、この快適な水空間の創出に求められる技術の進化、防災機能としての役割等の課題を具現化し、技術力、創造力の向上を図り、人々が楽しく快適な生活が享受できるよう環境づくりに積極的に取り組めることを願っています。

貴協会の設立30周年をお祝い申し上げますと共に益々の御発展を祈念申し上げます。



◆ キャンドル形

キャンドル形はノズルが水面下に没しているが、本写真はノズル先端が水面上に首を出したもの。



日本水景協会創立30周年によせて

日本フィルコン 株式会社
向山 正保

日本水景協会の皆様、創立30周年おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。貴協会におかれましては昭和53年の設立以来、元会長大根川孝氏のご指導の元、全国に設置されてきた水景施設は人々に「潤いと安らぎ」を与えて来ました。青い空・木々の緑・澄み切った水の持つ役割は疲れた人々に安らぎを与え続けています。これからの世界におきましては益々重要な役割を担って行く分野と思います。

水景協会入会後の思い出を若干述べさせていただきます。平成3年、私は永年水泳プール循環ろ過装置の販売を手がけて来ましたが、新分野に販路の拡大を図るべく日本水景協会に入会させていただきました。

同年8月18日から30日までの11泊13日、日本水景協会主催の「欧州水景事情視察調査」に参加させて頂いた。参加者は14社14名、添乗員1名の合計15名で有った。

成田からコペンハーゲン（デンマーク）に飛びチボリ公園、ゲフィオンの噴水、の見学をし、その後ハンブルグ（ドイツ）ブランテン・ウン・ブローメンの22時の音楽噴水ショーの視察と昼夜を問わず施設見学に追われた。

翌日は列車でハノーバーに移動、アルスター湖高さ20mの直上噴水、4つの庭園から成る17世紀に造られたバロック庭園のヘレンホイザー庭園の見学、ハノーバーからニュルンベルクには飛行機で移動し翌日からはロマンチック街道を南下するバスでの移動である。

ローテンブルグ（赤い城）からフュッセンまでの320kmはローマ帝国の地方都市として栄えた町並みを車窓に見ながらの移動であった。ロマンチック街道の終着地フュッセンの手前左手に白いノイシュヴァンシュタイン城が現れた。中世の城にふさわしい白亜の城である。ドイツ最終都市ミュンヘンにはバスで移動し空路最終目的地であるパリ（フランス）に入った。「芸術の国」と言われるアルジュサミット会場の噴水、ボンビドーセンターの斬新な噴水を見学し長い様な短い視察調査を終了した。特に同じ敗戦国であるドイツの街並みと公園整備の素晴らしさには目を見張るものが有り国民性を痛感させられた。

今後水処理関連の業種に携わる者として大いに勉強と成った時間で有った。

結びに日本水景協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



↑フランス（パリ）ボンビドーセンター

※コペンハーゲン チャーナル公園の入り口にある4頭の鯨牛の像。腰を振るたくましい女性に追い立てられるように舟を突き立て大地を踏む鯨牛の姿は北欧の神話、ゲフィオンの物語をテーマにしており、水豊かな噴水である。

その昔、スウェーデンの女王が女神ゲフィオンに、一昼夜で耕せるだけの土地を授けると約束をした。女神ゲフィオンは自分の4人の息子を鯨牛に変え土地を掘り、土を海に投げたという。その投げ込まれた土で出来た島、それが今のシェラン島という。

デンマーク（コペンハーゲン）ゲフィオンの噴水



◆扇形

その名のとおり、扇の形をした噴水。

日本水景協会 創立30周年によせて

日本水景協会第5代会長
株式会社ウォーターデザイン
代表取締役 流郷 幹男



日本水景協会も本年で創立30周年になります。この30年間、我が国の水景の歴史を作ってきた協会の歩みは、今日大いに評価されております。

私は、第5代目の会長職を仰せつかり、十分にその重責を果たしたとはいえぬのではないかと後悔も致しておりますが、現高橋会長に無事バトンタッチできたのも会員の皆様、並びに関係各位の暖かいご協力の賜と深く感謝致しております。

私の在任中にも、協会活動へは会員各社の若い力を大いに活用すべきではないかという意見も多数ありまし

たが、昨年12月に水景士の資格試験実施まで漕ぎ着けたのも、会員各社の若き諸君の労力を惜しまぬ協力があったればこそと思っております。

現在、一人我が国だけではなく、世界中に経済不況の荒波が押し寄せている困難な状況にあります。今年益々その過酷さは増すであろうとの予測もあります。しかし、ヒートアイランド対策、防災としての水景、環境対策を始め、水景に求められる役割は一層重要になっております。水景士の資格制度発足は、水景のプロとして、困難な社会情勢の中でも的確な技術的能力と新しい水景作りを担える人材育成を目指したものであります。

協会30年の歴史の上になつて、こうした時代の要請とそれに応える技術の研鑽、能力の育成を行い、ますます協会活動の発展を期したいと思います。

会員各社、関係各位にはより一層の暖かいご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

日本水景協会、 30年を振り返る

株式会社 エフ
初田 誠



日本水景協会の創立30周年、おめでとうございます。

今の時代、会社の一般的な寿命は30年といわれています。同じ目標を掲げ、全員がその目標を達成しようとしている企業ですら30年です。

まして、ある意味では利害が対立しているライバルが参集した協会がこれほど長く継続しているということはそのこと自体素晴らしいことだと思います。これも、ひとえに多くの関係者各位が「水を愛し、水に親しみ、水を通して豊かな社会環境の形成をめざす」という高い志を持ち続けられたからだと思っております。

私は1993年から約9年間、広報として協会活動に参画しました。

この活動を通じて会社では経験することができないような体験をしました。たとえば、広報誌の発刊や展示会への出展や研修視察会への参加等であります。いずれも思い出深い記憶ではありますが、その中の研修視察会のお話をします。協会では年1回、各地区の国営公園を中心に視察にでかけました。視察先では普段見ることができない他社の納入された水景についてお話を聴かせてもらいました。そのお話を聴くことにより水景に対するアプローチの仕方や、演出面での自社との違いを明確に感じることができました。

もしこのような機会がなければ、自社の水景はハード中心の面白みに欠ける作品を造り続けていたと思います。

激変する現代において、その変化の一步先に踏み込むために皆様の感性を大いに磨いてもらいたいと思っています。

そして今後もぜひこういう機会を通じて各社が良い意味での切磋琢磨されることを期待しています。



◆ 平形

その名のとおり、ノズルを平にして噴射したもの。アーチ状にしてよく使われる。

協会案内

【概要】

- 設立** 昭和53年4月
- 目的** 水景の健全な発展を図り、総合的企画並びに設計施工技術の向上改善に努め、豊かな社会環境の形成に貢献することを目的とする。
- 事業**
1. 内外の水景に関わる技術の開発と向上に関する調査研究。
 2. 水景に関する企画、工事の合理化、新しい技術の提案。
 3. 水景の普及啓蒙と国際交流の促進。
 4. 水景業務の指導及び受託。
 5. 講演会・研修会・見学会等の開催。
 6. その他、本会の目的を達成するために必要な事業。
- 会員**
- 正会員—水景に関連し、本会の趣旨に賛同する法人
賛助会員—本会の目的に賛同し事業の促進に協力する法人、個人または団体

組織図



役員名簿

<<日本水景協会役員>>		
会長	高橋 正博	(株)第一テクノ
副会長	香取 良一	(株)ドゥサイエンス
副会長	菊池 清	セン特殊光源(株)(関西支部長)
理事	前田 良	(株)東工業(関東支部長)
	宮川 幸雄	荏原実業(株)
	流郷 幹男	(株)ウォーターデザイン
監事	新井 克己	トースイ(株)
	上遠野 彬	特別会員
事務局長	高田 芳昭	特別会員

事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-14-1 荏原実業第一ビル内
TEL 03-3431-9631 FAX 03-3431-9632

関西事務局

〒561-0894 大阪府豊中市勝部 3-3-18 セン特殊光源株式会社内
TEL 06-6845-5111 FAX 06-6857-3468

<http://www.jala.gr.jp/> E-mail:suikei@jala.gr.jp

噴水姿態の基本形はこの他に、円柱形・冠形・ケージ形・ピーコック形・波形・花火形などがあります。



◆ フラワー形

アサガオやユリの花のように深溝のある姿をした噴水。

第1回水景士の誕生と今後の展望

技術委員会
委員長
竹尾 敬三



2008年12月4日、日本水景協会主催の第1回水景士の資格試験が東京と大阪で開催された。
まさに記念すべき日となった。

水景士とは、

- ① 水景にかかわる、あらゆる知識を有しており、企画はもとより、設計、製作、工事、維持管理、保守管理に関する技術力をあらゆる場面で発揮できるものに与えられる資格称号である。
- ② 水景士は日々知識の向上に努め、時代が変わろうとも最新の知識を身につける努力を怠らないものであり、人格的にも信頼信用を第一に仕事に励むものである。
- ③ 水景士は、後輩の技術力向上に寄与し、技術力の継続にあらゆる努力をするものである。ということの規定し、仕事を進めるにあたってあらゆる場面で、その実力を発揮していける技術者を狙っている。

第1回の合格者は38名であった。特に若い人たちが中心で、これからの仕事に非常に期待するところである。

さて、第1回の試験を終えて感じたことは、普段なかなか論文を書く機会が少ないようで、皆さんそろって苦勞された様子が良くわかった点である。企画提案をするにしても、改造内容を提案するにしても、文章と図にして説明資料を作成していくことが求められているのは確かで、もっともっと実践面で、より研鑽に動めてもらって水景士をアピールしてもらいたいものである。

そこで、今後の展開としては、水景士という資格を持った技術者の世間での認知度を今後どのように高めていくかである。世間で認めてもらわなければ、いくら資格を持っていてもそれが活かさないのであれば持っている意味がないということになる。資格審査委員会においても、また、日本水景協会においてもあらゆる努力をしていずれば公的な資格になるように今後も努力をしていく必要があると考えている。そのためには各方面のかたがたにぜひとも水景士を知ってもらうように、すぐに行動を起こしたいと思う。



試験状況



(株)オリエントインダストリー
石坂 重明



今回の水景士認定試験は、卒業以来何十年ぶりの体験でありましたので緊張もしましたが、数十年の実務経験が有りますので、講習会にも出席せずに多寡をくくっておりました。実際の試験問題は多種の分野にわたっており、非常に悩まされました。この問題を作成した方々に敬意を表したいと思います。今後はこの水景士が社会的に認知され、水景士が設計、デザインをすることは設計料、デザイン料を頂くという方向に進まなければいけないと考えております。

(株)ウォーターデザイン
長谷川 直樹



このたび「水景士」試験の受験に際して、水景技術標準(案)解説に繰り返し目を通すことにより、水景に対する理解を深める機会をいただきました。水景が長く人々に供され「潤いと安らぎ」の存在となるために、保守に携わる者として美しい景観を維持するうえで学び得たものを実務に生かしていきたいと考えております。これに満足することなく、現場で直面する課題に取り組みながら「日々学習」の精神で、また水景協会を始めとして皆様にご指導を賜りつつ、より一層水景に対する造詣を深めていきたいと願っております。

(株)第一テクノ
内海 裕子



今回、第1回水景士資格審査試験を合格できたことをとても嬉しく思っています。今回の試験を受けるにあたって、噴水施設の設計、施工、メンテナンスまでの一連の勉強をあらためてでき、また色々な用途や施設を知ることができました。生活とは切り離すことができない水を利用して、より快適な生活を送るための水景施設が必要とされる中、限られた予算の中でより安価で機能的な施設を造る為に水景士としての資格が活かされてくると思います。私もこれから水景士の資格を活かし、より良い施設ができるようにもっと勉強していきたいと思っております。

(株)ドゥサイエンス
相澤 誠男



水景士合格!! やはり合格と言う2文字はとても嬉しいものでした。水景設備のメンテナンスに携わり、気が付けば数年が経過し、仕事に対する意識は高くもてるようになってきましたが、まだまだ知識や経験が浅く、自分には一体何ができるんだ!なんて新社会人の頃のような不安を感じることもしばしばありました。そんななか、「水景士」という自信を手に入れられた事は、大きくプラスになりました。まだまだ20代、未熟者ではありますが、必要とされる水景士を目指し、今後さらに日々努力していきたいと思っております。

年 号	日本水景協会のおゆみ	日本・世界の出来事
1978 昭和53年	4月 水景メーカー6社により、協会発起準備会を開催。 7月 赤坂東急ホテルにおいて、第2回発起人会を開催。 日本水景施設協会と名称が決まり、会則を作成。	5月 新東京国際空港（成田空港）開港。 8月 日中平和友好条約調印。
1979 昭和54年	4月 第1回総会を開催。事務局を（株）水興社内に設置。	5月 イギリスのサッチャー、先進国初の女性首相に就任。
1982 昭和57年	1月 筑波万博に水景施設導入プレゼンテーションを提出。	2月 ホテルニュージャパン火災。
1985 昭和60年	4月 事務局を（株）ウォーターデザイン内に移転。 6月 筑波万博水景施設視察研修会を開催。	3月 科学万博「つくば'85」開催。 8月 日航ジャンボ機墜落。
1986 昭和61年	11月 東京農業大学で会長が水景施設についての講演を行う。	4月 ソ連、チェルノブイリ原発事故発生。
1987 昭和62年	1月 関西支部を発足させ、事務局を（株）クボタ内に設置。 4月 専門委員会（事業・広報・総務・技術）を設立。 7月 広報媒体「水景ニュース」（現・アクアラン）を発行。	4月 国鉄民営化、JR発足。 10月 利根川進氏ノーベル医学生理学受賞。
1988 昭和63年	9月 日本水景施設協会設立10周年記念特別講演会を開催。	3月 東京ドーム完成。
1989 平成元年	2月 協会独自の事務局を御茶の水に設置。 4月 日本水景施設協会から“日本水景協会”へと改称。 6月 第1回海外水景事情視察調査実施。	1月 昭和天皇崩御、平成へ改元。 4月 消費税スタート。 5月 中国、天安門事件。
1990 平成2年	6月 「国際花と緑の博覧会」視察研修会開催。	10月 東西ドイツ統一。
1991 平成3年	8月 第2回海外水景事情視察調査を実施。	12月 ソ連崩壊。
1993 平成5年	4月 「水景技術標準（案）解説」を発行。 7月 第3回海外水景事情視察調査を実施。	5月 Jリーグ開幕。 6月 皇太子御成婚。
1994 平成6年	3月 事務局を御茶の水から浜松町に移転。	9月 関西国際空港開港。 10月 大江健三郎氏ノーベル文学受賞。
1995 平成7年	7月 農学博士佐藤昌氏が名誉会長に就任。 10月 「水景施設積算基準（案）」を発行。	1月 阪神大震災発生。 3月 地下鉄サリン事件発生。
1996 平成8年	8月 第4回海外水景事情視察調査を実施。	2月 露害エイズ国の責任認め厚相が謝罪。
1997 平成9年	8月 水景技術コンクールの実施。	7月 イギリスが香港を中国に返還。
1998 平成10年	5月 「水景技術標準（案）解説」の改訂版を発行。 9月 第5回海外水景事情視察調査を実施。	2月 長野冬期オリンピック開催。 7月 和歌山毒物カレー事件発生。
1999 平成11年	4月 日本水景協会を商標登録。	9月 JCO臨界事故発生。
2000 平成12年	3月 日本水景協会ホームページ開設。	6月 雷印製品で集団食中毒発生。
2001 平成13年	7月 事務局を荏原実業（株）内に移転。	9月 アメリカ同時多発テロで世界貿易センタービル倒壊。
2002 平成14年	5月 関西事務局を（株）桜川ポンプ製作所内に移転。	6月 日韓共催サッカーワールドカップ開催。 10月 田中耕一、小柴昌俊両氏ノーベル賞受賞。
2003 平成15年	2月 水景技術標準（案）解説（14年版）発行。 4月 日本水景協会設立25周年。	3月 イラク戦争勃発。
2004 平成16年	4月 浜松花博・関東・関西支部合同祝祭会開催	8月 アテネオリンピック開催。
2005 平成17年	6月 愛地球博祝祭会開催	4月 JR福知山線脱線事故発生。
2007 平成19年	5月 関西支部局をセン特殊光源（株）内に移転	10月 郵政民営化。
2008 平成20年	12月 第1回水景士資格試験	8月 北京オリンピック開催。

会員名簿

日本水景協会 正会員		事業内容
(株)東工業 〒143-0004 東京都大田区昭和島2-4-2	03-3765-5021	プール・池等水処理一般
(株)ウォーターデザイン 〒105-0004 東京都港区新橋6-9-2	http://www.waterdesign.co.jp 03-3431-8070	水景施設の企画・設計・施工・保守
荏原実業(株) 〒104-8174 東京都中央区銀座7-14-1	http://www.ejk.co.jp 03-5565-5081	水景施設のデザイン・計画・設計・施工・維持管理
関西トースイ(株) 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-9-2	http://tosui.net 06-6304-2451	水景施設の設計・施工・ろ過装置
熊本利水工業(株) 〒861-5514 熊本市大雀4-2-4	http://www.k-risui.jp/ 096-345-1231	水景施設の設計・施工・ろ過装置
(株)桜川ポンプ製作所 〒567-0005 大阪府茨木市五日市1-2-11	http://www.sakura-p.net 072-645-5252	水中ポンプ・噴水装置の設計・開発・施工
セン特殊光源(株) 〒560-0894 豊中市走井1-5-23	http://www.senlights.co.jp 06-6845-5111	紫外線装置及び紫外線ランブメーカー
(株)第一テクノ 〒140-0013 東京都品川区南大井6-13-10	http://www.daii.co.jp 03-5762-8007	水景施設の企画・設計・施工・保守
(株)ドゥサイエンス 〒106-0032 東京都港区六本木4-1-16	http://www.doscience.co.jp 03-5561-9751	水景施設の企画・設計・施工・管理
トースイ(株) 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-7	03-5276-1101	水景施設・循環ろ過装置・設計・施工

日本水景協会 賛助会員		事業内容
富士川機械(株) 〒174-0063 東京都板橋区前野町1-20-9	http://www.fujikawa-pump.co.jp 03-3960-1221	水中用ポンプの製造・販売
テラルシントー(株) 〒564-0002 大阪府吹田市岸部中5丁目1番1号	http://www.teralshinto.co.jp/ 06-6388-5221	水中ポンプ製造・販売
四国化成工業(株) 〒261-8501 千葉県美浜区中瀬1-3MTG-B16	http://www.shikoku.co.jp 043-296-1665	水景用水処理薬剤、試薬等の製造・販売、 自動塩素コントロールシステムの製造・
(株)オリエントインダストリー 〒162-0806 新宿区榎木町33-1 ザ・スクエア7F	http://www.orientindustry.co.jp/ 03-3267-5353	噴水・滝等の水景設備・ウォータービジョン・モニ ュメント等・散水設備のデザイン、設計、施工。
(株)森 芳楽園 東京営業所 〒134-0013 東京都江戸川区江戸川5-19-21	http://www.hourakuen.com 03-5679-6822	造園土木設計・施工・維持管理水景施設 設計・施工・保守

編集後記

日本水景協会は昭和53年 水景（噴水などの水環境施設）の設計・施工会社6社により発足しました。平成20年には創立30周年を迎え、現在正会員10社、賛助会員5社の15社で運営されています。

今日に至るまで水景施設に係わるデザイン、設計施工、保守管理、設備機械といった会員各社の持つ得意分野、特色を持ち寄り水景の創造に勤めて参りました。

昨年は水景協会会員と水景施設に携わる方々を対象として、水景に関する総合的な知識、技術のスキルアップを目的とした「水景士」資格認定試験を発足、実施いたしました。

そしてこの度創立30周年を迎えるにあたり日本水景協会機関紙の「アクアラン」25号を30周年記念誌として発行を企画いたしました。記念誌発行に際しましては日本水景協会にご尽力を頂いております方々はじめ、歴代会長、会員OBの方々にもご寄稿文を頼りました。此処に改めて厚く御礼申し上げます。

これからも会員各社が一致協力し、水景設備などの水空間に求められるの創造性や技術力向上に向けて貢献して参りたいと思っております。今後とも皆様のご協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。(T.S.)

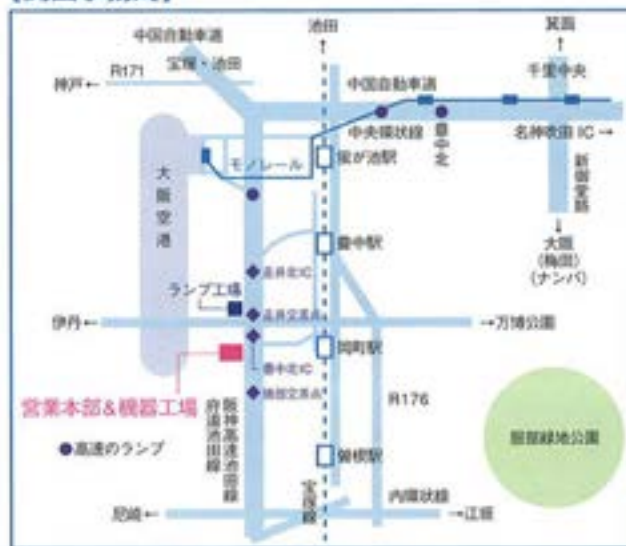

日本水景協会
 JAPAN AQUATIC LANDSCAPE ASSOCIATION

【本部・事務局】



〒104-0061
 東京都中央区銀座7-14-1 花原実業第一ビル内
 TEL 03-3431-9631 FAX 03-3431-9632
<http://www.jala.gr.jp/> E-mail:suikai@jala.gr.jp

【関西事務局】



〒561-0894
 大阪府豊中市勝部3-3-18 セン特殊光源株式会社内
 TEL 06-6845-5111 FAX 06-6857-3468